

高度なシミュレーション ツールの導入検討時に役立つ

8つの確認事項

より高度なシミュレーション ツールへの投資は、どの企業にとっても重要な決定事項です。ここでは、アップグレードすべきかどうかの判断に役立つ確認事項をご紹介します。

01 設計案をどのように比較し、決定していますか？

設計案を比較、選択するプロセスを評価します。高度なシミュレーション ツールを活用して、さまざまな選択肢を総合的に分析していますか？また、エンジニアリング担当の同僚や管理者が遠隔地にいる場合でも、シミュレーション結果を簡単に共有する方法はありますか？



設計案を比較、選択するプロセス



製品の性能と軽量化

02 製品の性能をどのようにテストし、軽量化していますか？

製品の性能をどのようにテストし、軽量化しているかを評価します。作成された物理的な試作品の数と、設計から試作品作成までのサイクルを何回繰り返したかを確認します。物理的なテストを減らし、製品の性能を最適化するために、このプロセスでシミュレーションを活用していますか？

03 廃棄物をどのように制限し、持続可能性目標を達成していますか？

廃棄物を制限し、持続可能性目標を達成し、輸送コストを管理するための戦略を検討します。環境への影響に配慮した設計に最適化できるよう、シミュレーションツールを使用していますか？



持続可能性目標



保証コストの管理

04 製品寿命の長さをどのようにテストし、保証コストに対処していますか？

製品寿命をテストし、保証コストを管理するためのアプローチを確認します。製品寿命を予測し、潜在的な問題点を特定するために、シミュレーションを活用していますか？

05 現場での故障にはどのように対処していますか？

再設計のコスト、遅延、顧客満足度への影響を検討します。シミュレーションにより、このような製品開発における問題を予測または防止できた可能性を探りましょう。



顧客満足度



シミュレーション結果

06 シミュレーション結果にどの程度の信頼性があるとお考えですか？

シミュレーション結果の信頼性を検討し、検証精度に問題があるかどうかを確認します。現在のシミュレーション手法にギャップや不確定要素はありますか？

07 現在のシミュレーションツールとプロセスのうち、どの部分が効果的で、どの部分に改善の余地がありますか？

現在のシミュレーションツールとプロセスの長所と短所を特定します。限界、問題点、改善すべき箇所を検討してください。



ツールとプロセスが効果的



高度なシミュレーションのアウトソーシング

08 現在、高度なシミュレーションをアウトソーシングしていますか？

高度なシミュレーションをアウトソーシングしている場合は、それに伴うコスト、期間、プロジェクトの頻度を評価します。高度なシミュレーション ツールを社内に導入した方が、コスト効率に優れ、効率的になるかどうかを検討します。

3DEXPERIENCE® Worksシミュレーションポートフォリオは、クラウドベースの**3DEXPERIENCE**プラットフォームを活用して、関係者全員をつなぐ統合コラボレーション環境を提供します。製品開発チーム全体が、コンセプトから市場投入までのイノベーション工程に貢献し、迅速化するために必要なアプリケーションとデータすべてにアクセスできます。詳細情報やdemoのご要望などございましたら、担当販売代理店にお問い合わせください。

詳細は3DEXPERIENCEWorks.com/ja

